



あこがれと誇り

令和8年7月1日 校長 杉田 和彦

学校教育目標

心豊かな生徒
意欲的・共感的に学ぶ生徒
たくましく生きる生徒

○学校総合体育大会～川西中生、躍動～○

6月10日から3年生にとっては最後の大会となる、学校総合体育大会川越市予選会が開催されました。どの競技においても、川西中生は最後まであきらめることなく、躍動していました。その姿は、大変感動的なものでした。1・2年生の皆さんは、3年生の先輩たちの思いや競技に対する姿勢についても引き継ぎ、新しい代でさらに飛躍してくれることを期待しています。3年生はこれまで情熱を注いできた分、「やりきった」という充足感と「まだまだ続けたい」という思いが入り交じっていることと思います。その感情・思いは今しか味わうことのできないものです。正面からその感情を受け止め、折り合いをつけ、乗り越え、次のステージで、また自分の全力が出せるようになることを願っています。

これから県大会に出場する3年生は、暫く練習が続きます。他の3年生の皆さんの思いを胸に、勉強と部活動を両立して県大会に臨みましょう。

文化部においても、これからコンクール等に向け、活動がこれからも続きます。勉強との両立も含めて最後の夏を頑張りましょう。健闘を祈ります。



令和8年度 生徒総会

6月19日（金）の5・6時間目に生徒総会が行われました。「川越西中学校を良くするために」議長団、生徒会本部役員を中心にスムーズに議事進行を進めてくれました。川越西中学校の主役は生徒全員です。学級や委員会等の目標も発表されましたが、その達成に向け、全校生徒で協力して進めていきましょう。



地域にお住まいの方から

6月12日（金）朝、学校に卒業生の保護者の方から、お電話をいただきました。概要としては「川越西中学校の生徒のあいさつが素晴らしい。男子生徒でしたが、いつも笑顔であいさつをしてくれる。嬉しくなって電話してしまいました。」というものでした。学校生活の中で、あいさつをきちんとすることは、勿論大切ですが、学校の外でも自然にあいさつができるということは、本当に素晴らしいことです。

